



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

東

上場会社名 コンバム株式会社 上場取引所
コード番号 6265 URL <https://convum.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 穰
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 國松 孝行 (TEL) 03-3759-1491
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	485	13.6	92	31.7	91	23.6	68	41.8
2024年12月期第1四半期	427	△15.1	70	△21.5	74	△17.0	48	△18.7

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 46百万円(△16.6%) 2024年12月期第1四半期 55百万円(△25.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	43.89	—
2024年12月期第1四半期	30.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	6,339	5,976	93.6
2024年12月期	6,360	5,969	93.2

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 5,933百万円 2024年12月期 5,927百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	973	7.1	149	△2.7	167	△2.2	116	△2.2	74.56
通期	1,979	7.0	276	△9.1	307	△10.2	220	△11.2	141.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 0社(社名) — 、除外 0社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	1,657,000株	2024年12月期	1,657,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	100,448株	2024年12月期	100,448株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期 1 Q	1,556,552株	2024年12月期 1 Q	1,556,552株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費は持ち直しの動きが見られる一方、資源・エネルギーおよび原材料価格の高騰や米国発の関税強化策に端を発した海外経済の不確実性など景気回復への課題は多く、依然として行き先は不透明な状況が継続しております。

このような環境下、当社グループでは、電子部品半導体製造装置関連での需要は、少しずつ回復に向かって推移いたしました。ロボット関連及び食品機械業界、各種自動機関連においては、昨年度から続く原材料や各種部材の高騰の影響が続いておりますが、受注は緩やかに回復傾向にありました。

開発面においては、労働人口減少に伴う協働ロボット需要を見据えた吸着ハンド並びに電動化の推進と新素材及び新形状の吸着パッドの開発を進めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は485,870千円（前年同期比113.6%）、営業利益は92,202千円（前年同期比131.7%）、経常利益は91,678千円（前年同期比123.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は68,312千円（前年同期比141.8%）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

半導体製造装置およびメンテナンスの需要は横ばいでありましたが、生産設備の省人化、自動化の流れからロボットハンド関連製品の引き合いは増加しており、新製品投入と新規顧客の取り込みを中心に営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は406,411千円（前年同期比112.1%）となりました。営業利益については89,363千円（前年同期比119.6%）となりました。

(韓国)

半導体製造装置およびメンテナンスの需要は回復の兆しもあり、真空機器および吸着パッドの受注が増加しました。また、現地生産によるセカンドブランド製品による価格競争への対応してまいりました。

この結果、売上高は102,563千円（前年同期比123.6%）となりました。営業利益については991千円（前年同期は営業損失1,486千円）となりました。

(その他)

主にタイでは、タイおよび周辺諸国での自動化設備への拡販活動を引き続き推進し、自動車関連設備、食品関連設備への製品投入を行いました。

この結果、売上高は14,802千円（前年同期比171.0%）となりました。営業利益については1,847千円（前年同期は営業損失3,218千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ16,530千円増加し、3,673,684千円となりました。これは主として、電子記録債権が61,639千円減少したのに対し、現金及び預金が34,423千円、売掛金が20,665千円、製品が10,166千円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ37,519千円減少し、2,665,968千円となりました。これは主として、有形固定資産が987千円増加したのに対し、無形固定資産が6,190千円、投資有価証券が31,648千円減少したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ20,989千円減少し、6,339,653千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ16,016千円減少し、218,121千円となりました。これは主として、賞与引当金が22,018千円増加したのに対し、未払法人税等が31,101千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11,955千円減少し、144,893千円となりました。これは主として、繰延税金負債が13,507千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ27,971千円減少し、363,014千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ6,982千円増加し、5,976,638千円となりました。これは主として、その

他有価証券評価差額金が22,787千円減少したのに対し、利益剰余金が29,398千円増加したことによります。

その結果、自己資本比率は93.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績及び需要動向を踏まえ、2025年2月14日に公表いたしました2025年12月期の第2四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年6月30日）及び通期（2025年1月1日～2025年12月31日）の業績予想を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,801,000	2,835,423
受取手形	10,157	20,304
電子記録債権	254,610	192,971
売掛金	196,850	217,515
製品	153,247	163,413
仕掛品	112,674	115,479
原材料	83,846	87,428
その他	45,064	41,427
貸倒引当金	△296	△279
流動資産合計	3,657,154	3,673,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,749,516	1,749,652
減価償却累計額	△950,247	△962,819
建物及び構築物（純額）	799,269	786,832
機械装置及び運搬具	1,208,859	1,180,471
減価償却累計額	△864,866	△809,310
機械装置及び運搬具（純額）	343,992	371,161
土地	703,506	703,506
その他	809,920	788,592
減価償却累計額	△733,577	△725,994
その他（純額）	76,342	62,598
有形固定資産合計	1,923,111	1,924,098
無形固定資産	79,103	72,913
投資その他の資産		
投資有価証券	579,744	548,096
繰延税金資産	3,265	3,021
その他	118,263	117,839
投資その他の資産合計	701,273	668,956
固定資産合計	2,703,488	2,665,968
資産合計	6,360,642	6,339,653

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,539	35,887
未払法人税等	71,775	40,673
賞与引当金	23,266	45,285
役員賞与引当金	5,020	1,530
その他	88,536	94,745
流動負債合計	234,138	218,121
固定負債		
退職給付に係る負債	85,086	86,638
繰延税金負債	70,546	57,038
その他	1,216	1,216
固定負債合計	156,848	144,893
負債合計	390,986	363,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	1,012,960	1,012,960
利益剰余金	4,000,685	4,030,084
自己株式	△119,786	△119,786
株主資本合計	5,641,983	5,671,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231,316	208,529
為替換算調整勘定	54,444	53,615
その他の包括利益累計額合計	285,760	262,144
非支配株主持分	41,911	43,111
純資産合計	5,969,656	5,976,638
負債純資産合計	6,360,642	6,339,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	427,779	485,870
売上原価	207,763	226,261
売上総利益	220,015	259,608
販売費及び一般管理費	149,981	167,406
営業利益	70,034	92,202
営業外収益		
受取利息	35	1,167
為替差益	8,752	-
受取地代家賃	2,478	2,752
その他	758	833
営業外収益合計	12,025	4,753
営業外費用		
売上割引	59	64
減価償却費	4,166	4,022
その他	3,665	1,190
営業外費用合計	7,891	5,277
経常利益	74,168	91,678
特別利益		
固定資産売却益	-	6,587
特別利益合計	-	6,587
特別損失		
固定資産除却損	-	16
特別損失合計	-	16
税金等調整前四半期純利益	74,168	98,248
法人税、住民税及び事業税	31,539	33,059
法人税等調整額	△2,498	△3,262
法人税等合計	29,041	29,796
四半期純利益	45,127	68,451
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,055	139
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,182	68,312

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	45,127	68,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	302	△22,787
為替換算調整勘定	9,761	354
その他の包括利益合計	10,064	△22,433
四半期包括利益	55,191	46,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,064	44,696
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,872	1,321

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を、当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	韓国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	344,299	74,825	419,124	8,654	427,779
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	344,299	74,825	419,124	8,654	427,779
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,285	8,143	26,429	—	26,429
計	362,584	82,968	445,553	8,654	454,208
セグメント利益又は損失(△)	74,739	△1,486	73,253	△3,218	70,034

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない所在地セグメントであり、主に「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	75,253
「その他」の区分の損失(△)	△3,218
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	70,034

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	韓国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	384,282	86,785	471,068	14,802	485,870
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	384,282	86,785	471,068	14,802	485,870
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,128	15,777	37,905	—	37,905
計	406,411	102,563	508,974	14,802	523,776
セグメント利益	89,363	991	90,355	1,847	92,202

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない所在地セグメントであり、主に「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	90,355
「その他」の区分の利益	1,847
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	92,202

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産及び投資その他の資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	44,082千円	46,685千円